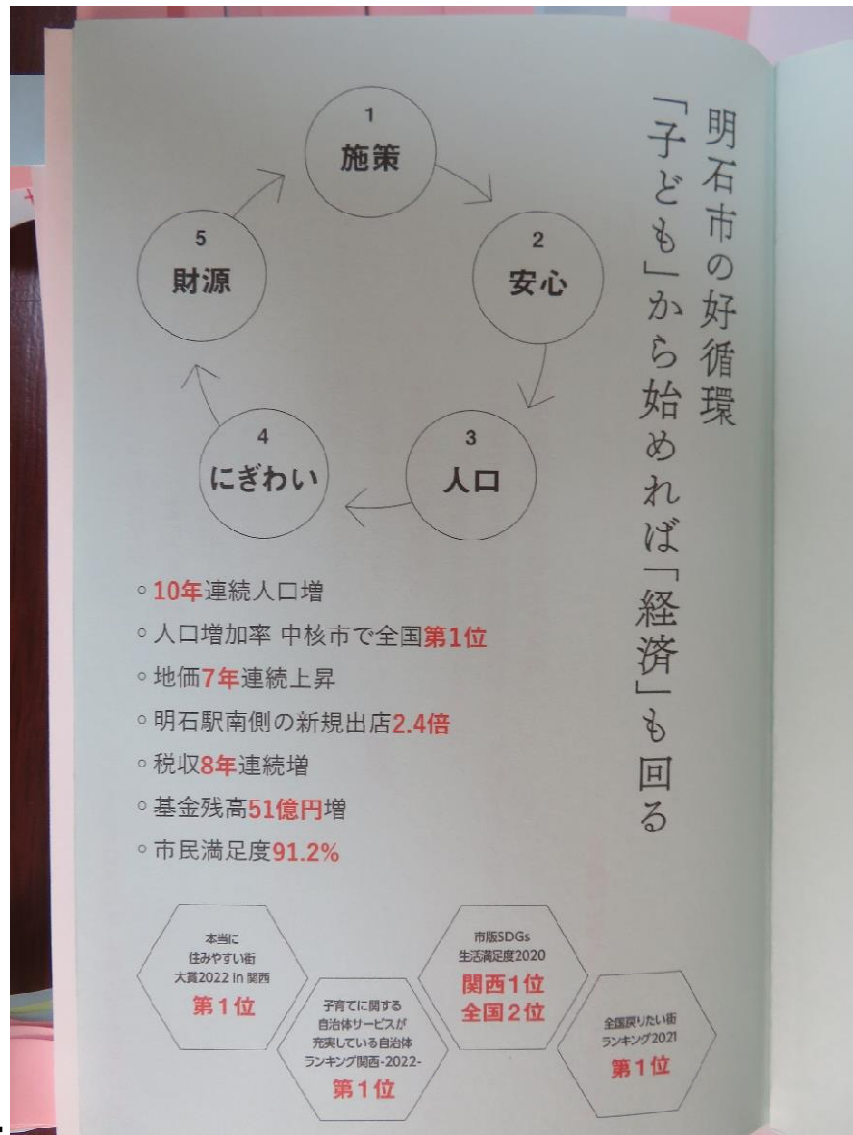


・社会の变え方・泉房穂さん・まだ、終わっていない。・日本の政治をあきらめていたすべての人へ！？



**すべて所得制限なし
すべて自己負担なし**

- 18才までの医療費無料(2013~)
- 第2子以降の保育料無料(2016~)
- 中学校の給食費無料(2020~)
- 公共施設の遊び場無料(2013~)
- おむつ定期便(満1才まで)無料(2020~)

**市民は税金で「前払い」済み
すべての子どもを まちのみんなで**

**「5つの無料化」
明石市独自の
子ども施策**

**「お金」の不安と
「もしも」の不安の解消**

- 養育費の立替払、面会交流支援、
こども養育合意書(2014~)
- 児童扶養手当の毎月支給(2017~)
- 無戸籍児のための総合支援(2014~)
- こども食堂を全小学校区で開設(2018~)
- 児童相談所の新設(2019~)
- 高校進学のための給付型奨学金
無料学習支援(2021~)

**困っている市民に寄り添うのが
行政の使命・役割**

市民に「寄り添う」施策

**「子どもにやさしい」まちは
「すべての人にやさしい」まち**

高齢者

- 認知症診断費用無料化 (2020~)
- 在宅介護支援金支給 (2020~)

障害者

- 手話言語・
障害者コミュニケーション条例 (2015~)
- 障害者配慮条例
合理的配慮に対する公的助成制度 (2016~)
- 優生保護法被害者支援条例 (2021~)
- 犯罪被害者支援条例 (賠償金立て替え) (2014~)
- 更生支援・再犯防止条例 (2019~)

ジェンダー

- 生理用品の無償配布 (2021~)

LGBTQ+

- パートナーシップ・ファミリーシップ制度 (2021~)

すべての市民

- インクルーシブ条例 (2022~)

**明石でできることは、
全国どこでもできる。
国でもできること。**

新たな財源で子ども以外の施策も拡充

明石市長 泉房穂の12年

2011年 4月 初当選

2012年 4月 ことも未来部創設

2013年 4月 公共施設の遊び場無料

7月 子ども医療費無料(中学生まで)

人口が増えはじめる

2014年 1月 無戸籍児のための総合支援

4月 犯罪被害者賠償金立替支援制度

4月 ことも養育合意書の配布

税収が増えはじめる

2015年 4月 2期再選

4月 手話言語・障害者コミュニケーション条例

地価が上昇しはじめる

**「子どもにやさしい」まちは
「すべての人にやさしい」まち**

高齢者

- 認知症診断費用無料化 (2020～)
- 在宅介護支援金支給 (2020～)

障害者

- 手話言語・
障害者コミュニケーション条例 (2015～)
- 障害者配慮条例
合理的配慮に対する公的助成制度 (2016～)
- 優生保護法被害者支援条例 (2021～)
- 犯罪被害者支援条例 (賠償金立て替え) (2014～)
- 更生支援・再犯防止条例 (2019～)

ジェンダー

- 生理用品の無償配布 (2021～)

LGBTQ+

- パートナーシップ・ファミリーシップ制度 (2021～)

すべての市民

- インクルーシブ条例 (2022～)

**明石でできることは、
全国どこでもできる。
国でもできること。**

新たな財源で子ども以外の施策も拡充

2016年

- 4月 障害者配慮条例
- 4月 合理的配慮に対する公的助成制度
- 9月 第2子以降の保育料無料
- 9月 離婚後の面会交流支援
- 12月 明石駅前再開発ビルオープン

2017年

- 1月 市民図書館、総合窓口、こども広場オープン
- 4月 児童扶養手当の毎月支給

2018年

- 4月 中核市へ移行
- 7月 こども食堂をすべての小学校区に配置
- 11月 養育費の立替払

出生率が1.70%まで上昇

2019年

- 2月 暴言により辞職
- 3月 出直し選再選
- 4月 更生支援及び再犯防止等に関する条例
- 4月 児童相談所の新設
- 4月 3期再選

市民満足度が91.2%まで上昇

2020年

- 1月 おむつ無料定期便
- 1月 認知症診断費用無料化
- 1月 在宅介護支援金支給
- 4月 中学校の給食費無料化

人口増加率 中核市で全国第1位

2021年

- 1月 無戸籍者24時間相談ダイヤル
- 1月 パートナーシップ・ファミリーシップ制度
- 4月 生理用品の無償配布
- 7月 子ども医療費無料化を18才まで拡大
- 7月 高校進学のための給付型奨学金、無料学習支援
- 12月 優生保護法被害者支援条例

2022年

- 4月 水上バイク条例
- 4月 インクルーシブ条例
- 12月 ジェンダー平等条例

参議院に参考人として呼ばれる

**「子どもにやさしい」まちは
「すべての人にやさしい」まち**

高齢者

- 認知症診断費用無料化 (2020-)
- 在宅介護支援金支給 (2020-)

障害者

- 手話言語・障害者コミュニケーション条例 (2019-)
- 障害者配慮条例
- 合理的配慮に対する公的助成制度 (2016-)
- 優生保護法被害者支援条例 (2021-)
- 犯罪被害者支援条例 (賠償金立て替え) (2014-)
- 更生支援・再犯防止条例 (2019-)

ジェンダー

- 生理用品の無償配布 (2021-)

LGBTQ+

- パートナーシップ・ファミリーシップ制度 (2021-)

すべての市民

- インクルーシブ条例 (2022-)

明石でできることは、
全国どこでもできる。
国でもできること。

新たな財源で子ども以外の施策も拡充

**すべて所得制限なし
すべて自己負担なし**

- 18才までの医療費無料 (2013-)
- 第2子以降の保育料無料 (2014-)
- 中学校の給食費無料 (2020-)
- 公共施設の遊び場無料 (2013-)
- おむつ定期便 (第1才まで) 無料 (2020-)

市民は税金で「前払い」済み
すべての子どもを まちのみんなで

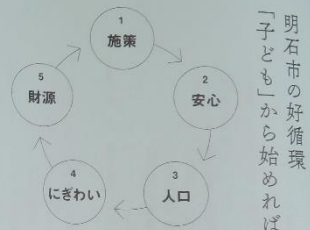
**「お金」の不安と
「もしも」の不安の解消**

- 養育費の立替払、面会交流支援、こども養育合意書 (2014-)
- 児童扶養手当の毎月支給 (2017-)
- 無戸籍児のための総合支援 (2014-)
- こども食堂を全小学校区で開設 (2018-)
- 児童相談所の新設 (2019-)
- 高校進学のための給付型奨学金 無料学習支援 (2021-)

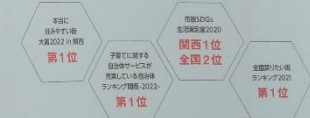
困っている市民に寄り添うのが
行政の使命・役割

**明石市独自の
子ども施策
「5つの無料化」**

市民に「寄り添う」施策



- 10年連続人口増
- 人口増加率 中核市で全国第1位
- 地価7年連続上昇
- 明石駅南側の新規出店2.4倍
- 税収8年連続増
- 基金残高51億円増
- 市民満足度91.2%



**明石市の好循環
「子ども」から始めれば「経済」も回る**

3/10/2024 8:06:43 AM

明石市長 泉房穂の12年

- 2011年 初出選
- 2012年 ことしも大来部開設
- 2013年 公共施設の遊び場無料
- 2013年 子ども医療費無料(小学生まで)
- 2014年 無戸籍地のための統合支援
- 2014年 刑罰被害者賠償基金設置支援制度
- 2015年 ことしも英検合格者の配布
- 2015年 2期再選
- 2015年 千原百原(障害者コミュニケーション)条例
- 2016年 障害者配慮条例
- 2016年 合理的配慮に対する公的助成制度
- 2016年 第2子以降の保育料無料
- 2016年 離婚後の即会交支支援
- 2016年 明石駅南再開発ビルオープン
- 2017年 市民図書館、安全窓口(ことし広域オープン)
- 2017年 児童扶養手当の毎月支給
- 2018年 中核市へ移行
- 2018年 ことしも教堂をすべての小学校区に配置
- 2018年 養育費の立替私
- 2019年 無言により降電
- 2019年 出直し選挙連
- 2019年 更生支援及び再犯防止等に因する条例
- 2019年 児童相談所の新設
- 2019年 3期再選
- 2019年 おむつ無料定期便
- 2019年 認知症診断費用無料化
- 2019年 在宅介護支援支給
- 2019年 中学校の給食費無料化
- 2020年 無戸籍者24時間相談ダイヤル
- 2020年 パートナートラップ・ファミリーシップ制度
- 2020年 生理用品の無償配布
- 2020年 子ども医療費無料化を18才まで拡大
- 2020年 高校進学のための給付型奨学金、無料学習支援
- 2020年 優生保護法被害者支援条例
- 2022年 水上バイク条例
- 2022年 インクルーシブ条例
- 2022年 ジェンダー平等条例

人口が増えはじめる

配電が増えはじめる

地価が上昇はじめる

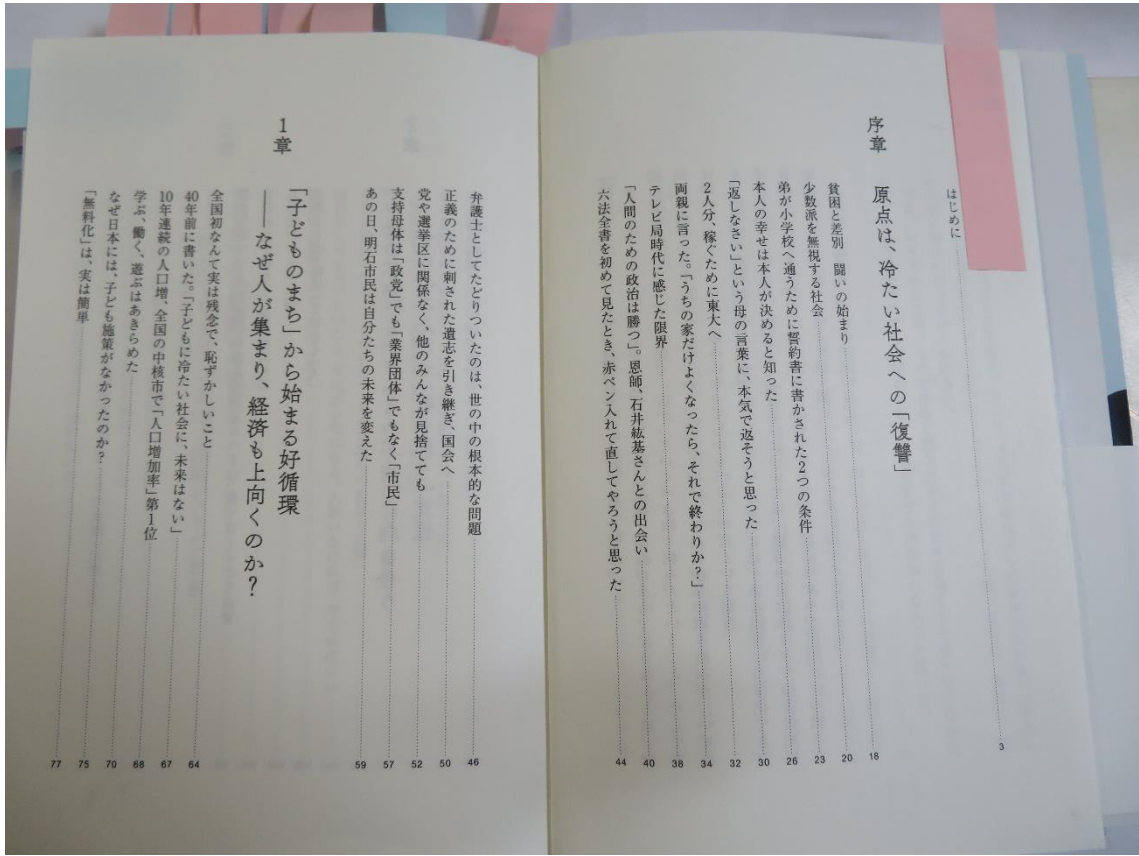
出生率が1.70%まで上昇

市民満足度が91.2%まで上昇

人口増加率 中核市で全国第1位

参議院に参入して呼ばれる

日本の政治を
あきらめていた



はじめに

序章

原点は、冷たい社会への「復讐」

貧困と差別 闘いの始まり 18
 少数派を無視する社会 20
 弟が小学校へ通うために誓約書に書かされた2つの条件 23
 本人の幸せは本人が決めると知った 26
 「返しなさい」という母の言葉に、本気で返そうと思った 30
 2人分、稼ぐために東大へ 32
 両親に言った。「うちの家だけよくなったら、それで終わりか？」 34
 テレビ局時代に感じた限界 38
 「人間のための政治は勝つ」。恩師、石井紘基さんとの出会い 40
 六法全書を初めて見たとき、赤ペン入れて直してやろうと思った 44

1章

「子どものまち」から始まる好循環 ——なぜ人が集まり、経済も上向くのか？

全国初なんて実は残念で、恥ずかしいこと 64
 40年前に書いた、「子どもに冷たい社会に、未来はない」 67
 10年連続の人口増、全国の中核市で「人口増加率」第1位 68
 学ぶ、働く、遊ぶはあきらめた 70
 なぜ日本には、子ども施策がなかったのか？ 75
 「無料化」は、実は簡単 77

2章

「お金の不安」と「もしもの不安」に向き合う
——まちのみんなで「寄り添う」支援

誰も取り残さず、あれも、これも

市長が変わり者だからできた？
 「無駄の象徴」にならけた再開券を「まちづくりの象徴」に変えた
 「本のまち」が人を育む
 厳しかったまちの空気が変わり始めた
 おむつの無料配布で孤立防止
 やさしいまちは、行政だけではつれない
 最大のポイント、「所得制限なし」。見るべきは、親でなく子ども自身
 目先の話ではなく、未来のために
 人口増のマイナス面
 スタートは「経済」ではなく「人」

3章

「お金」と「組織」の改革
——明石でできたことは、全国でもできる

不条理を放置しない「離婚前後の子ども養育支援」
 お金を渡すだけが仕事ではない「児童扶養手当の毎月支給」
 人数の問題ではない「戸籍のない子どもへの支援」
 やってるフリで終わらせない「子ども食堂を全小学校区で開催」
 まちの迷惑ではなく、まちの誇り「児童相談所の設置と改革」
 国のルールを守って、いたら、市民が不幸になる。人がいなければ、育てればよい
 面倒は「社会がみて」あたりまえ

予算を2倍、人員を3倍に。「金がない」「人が足りない」はウソ
 「誰かに我慢を強いる」その発想が間違っていた
 トップが腹をくくればよい
 「決めたら終わり」の権限を使うか、使わないか

23/17

4章

誰かの困りごとを
みんなのセーフティネットに変える

「子ども」にやさしいまたは「すべての人」にやさしいまち
 生きづらさの原因は「本人」ではなく「社会」の側にある
 「犯罪被害者支援」は、「市民みんな」のセーフティネット
 「おかしなさい」と言えるまち
 認知症になっても大丈夫なまち
 実はみんな、少数派に属している
 人は社会的意義だけでは動かない「障害者配慮条例」の背景
 当事者とともに、まちの風景を変えていく
 市民が議会を動かした「優生保護法被害者の支援条例」
 「標準家庭」をなぜアップデートしないのか？
 ありのまま、あたります元のまち「ファミリーシップ制度」
 意思決定のあり方を変える

251 247 244 240 236 231 228 225 223 219 216 214

選挙のあり方は、当選後の政府のあり方を左右する
 先に自腹でやれば、あとで国から返ってくる
 無駄の削減はどうやったのか？
 人事をどう変えたのか？
 「通時」人材「適所」の組織をつくる
 弁護士職員の採用
 「水上バイク条例」をせいで早く制定できたのか？
 「司法」と「福祉」をつなぐのが役所
 どうやって人を集めたのか？
 「汎用性」と「専門性」を組み合わせ、チームで機能する
 「縦割り」と「申請主義」を乗り越える
 「優秀な職員」とは？
 トップがやるべき4つの仕事
 果たすべき責務

208 204 202 198 195 192 189 186 180 177 174 170 167 165

5章

コロナ禍で見えた自治体のあり方

市民満足度91・2%。でも気になるのは、8・8%の市民

緊急時に政治が機能するには？

困っている市民に手を差し伸べるのが行政の使命・役割

市民に近い行政がすみやかに動けば救える

市民から「預かった」お金に知恵と汗を付加して「戻す」

「バラマキ」ではなく「見守り」

調査してからは、遅すぎる

15の春をあきらめない社会に

なぜ明石市は迅速に動けたのか？

国の役割、市区町村の役割

293 288 285 281 278 274 270 267 264 255

6章

望ましい政治に変えるために 私たちは何をすればいいのか？

あなたの声は、ちゃんと政治を変えている

まずは市区町村から変えていく

「誰がやっても同じ」はウソ

「ポスターの中から選ぶだけ」はもうやめましょう

「お上意識」を消し去る

「横並び意識」を変える

「前例主義」からの脱却

選挙はすでに変わりつつある

住むところを「施策」で選ぶ

変わらないのは、私たちの責任

権力は「市民のため」にある

まちづくりのボタンをつなぐ

331 329 326 323 320 318 315 312 308 306 304 300

